



お元気ですか 志村 たかよし です

後期高齢者医療制度の保険料値上げはしないようにと 日本共産党区議団が石島議長に申し入れ



石島議長（左）に申し入れ文を渡す小栗幹事長

75歳以上を差別する後期高齢者医療制度。

昨年の総選挙で民主党は、制度の廃止を求める世論と運動が広がる中で、廃止を公約しました。

しかし、政権については「新制度を作るまで先送り」とし、「負担増にならないようにする」といながら、財政安定化基金を積み増した程度で、値上げを抑える特別の手だてを取っていません。

そのため、来年度の保険料が値上げされようとしています。

東京都後期高齢者医療広域連合議会は、1月29日に来年度の保険料を決定（結果は別枠）するという事なので、日本共産党区議団は、前日の28日に、広域連合議員である石島秀起議長に、保険料を値上げしないよう広域連合議会で主張することを求める申し入れをしました。

申し入れ項目は、

- ①国に対し、早急な制度廃止を求めること。
- ②負担増を抑えるための財政支援を国に求めること。
- ③都独自に保険料軽減の方策をとり、財政支援を強化するよう求めること。
- ④保険料の値上げに反対することです。

申し入れに対し、石島議長は、「廃止をとうことだが、この制度を作ったのは（所属する）自民党ですから…」と「保険料の引き上げに反対は出来ない」などと答えました。

保険料値上げ案可決

29日の東京都後期高齢者医療広域連合議会で、2010～11年度の平均保険料を年4200円値上げする案を賛成多数で可決しました。

日本共産党の4人の議員は、保険料負担に高齢者が悲鳴をあげている実態を示し、「これ以上負担を求めるべきではない」と主張し反対しました。

また、「民主党はそもそも制度廃止を公約しており、先送りは公約違反だ」と批判し、広域連合が所得割据え置き入国や都とさらに協議するよう要求しました。

これにより、4月から年金収入211万円の2人世帯で年1800円の負担増となるなど、75歳以上の高齢者の4割が値上げされることとなります。

「築地市場移転問題はもうどうなってる…？」のインタビューに答えました

このほど、「京橋民報」より、築地市場移転問題についてインタビューを受けましたので、その要旨をご報告します。

(質問) 築地市場「移転」反対の民意が、都議会の中で実現する方向で進んでいますか？

★志村…進んでいると思います。たとえば、1月19日の都議会委員会の参考人招致で、賛成の立場と見られていた平田健正氏(都の専門家会議の座長)が「不透水層が完全に連続しているとは考えにくい」と発言したり、マスコミ取材に「(不透水層を突き抜けて打たれている6千本の)クイの腐食などで汚染が下に落ちる可能性もある」と答えるなど、豊洲市場予定地の地中深くに汚染物質が浸透している可能性を平田氏自身が認めました。

これを取り上げた「サンデー毎日」(2/7号)「は」石原都政に赤信号」と書きました。

(質問) 民主党は都民の期待を裏切らないでしょうか？

★志村…民主党には、これまで移転に賛成してきた議員もいますので、民主党として公約を守るかどうか注視しています。試金石となるのが、豊洲の土地を取得するための予算

1280億円に民主党が反対できるかです。

民主党は、「強引な移転」に反対とか、「汚染された」豊洲への移転に反対というように、余計な形容詞をつけていますので、きっぱり移転反対でがんばって欲しいですね。

(質問) 中央区は何らかの行動を起こすべきではないでしょうか？

★志村…私も区議会で、区長先頭に行動を起こして、民主党を激励することを求めているのですが、区長は、様子見の姿勢です。土地購入予算を否決させ、計画を断念させるためにも、今こそ行動を起こすべきだと思います。

(質問) 今後の決意を聞かせて下さい。

★志村…そもそも、築地市場「移転」の根本には、市場流通をアメリカや財界に開放すること、「都心の一等地」にある築地市場の跡地を財界などの要望にそって民間企業に売り渡してしまいたいという動機があります。

現在地再整備こそ、食の安全と食文化、市場で働く中小業者と労働者を守る一番の道です。築地市場で18年間働いてきた経験もいかし、みなさんと力を合わせてがんばります。

「東京中央市場労働組合旗開き」で笠井亮衆院議員が挨拶

1月30日、築地市場の東京中央市場労働組合(東中労)の旗開きがありました。

福田内閣の時、築地市場移転問題についての質問主意書を提出し、政府から、豊洲市場予定地の汚染状況をはじめ、市場関係者や都民などの合意などをふまえた上で、豊洲での新市場建設の認可を「適切に判断したい」という見解を引き出させた、日本共産党の笠井亮衆院議員が挨拶しました。

その政府見解は、赤松農水大臣の「私が納得しなければサインはしない」という発言につながっています。



あいさつする笠井衆院議員

また、現在、都議会の中で移転反対の論陣をはっている日本共産党の清水秀子都議や東中労のみなさんと移転反対の運動を進めてきた小竹ひろ子元都議、そして、東中労出身の私(志村)も挨拶しました。

ブログを開設しています。「志村たかよしワールド」と検索してごらんください。